

泉大津沖埋立処分場等に係る 環境監視調査結果報告書

(令和 8 年 6 月分)

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 泉大津沖埋立処分場	1
1 環境監視結果の概要	1
1.1 処分場の受入量(表 1-1)	1
環境監視調査地点位置図(図 1)	2
1.2 環境監視の実施状況	3
1.3 環境監視の結果	3
[1] 海域調査	3
(1) 水質	3
①日調査	3
②週調査	3
③月調査	4
[2] 陸域調査	5
(1) 悪臭	5
放流水の測定結果[日調査](表 1-2)	6
放流水、内水の測定結果[週調査](表 1-3)	8
基本監視点、放流水及び補助監視点の測定結果[月調査](表 1-4)	
一般項目及び生活環境項目	9
悪臭調査結果(表 1-5)	10

Ⅱ	大阪基地	11
1	環境監視結果の概要	11
1.1	環境監視の実施状況	11
1.2	環境監視の結果	11
	悪臭調査結果(表2)	11
	大阪基地及び環境監視調査地点位置図(図2)	12
Ⅲ	堺基地	13
1	環境監視結果の概要	13
1.1	環境監視の実施状況	13
1.2	環境監視の結果	13
	(1) 交通量	13
	(2) 騒音・振動	14
	(3) 悪臭	14
	堺基地及び環境監視調査地点位置図(図3)	15
2	環境監視結果	15
	監視結果総括(交通量、騒音・振動、大気質)(表3-1)	16
	交通量・騒音・振動調査結果(表3-2)	17
	悪臭調査結果(表3-3)	18

I 泉大津沖埋立処分場

1 環境監視結果の概要

1.1 処分場の受入量

令和8年6月の大阪基地等4基地での廃棄物等の受入れ状況は表1-1に示すとおりである。泉大津沖埋立処分場では、直接投入の陸上残土 16,100.0 t (残土14,122.0 t、購入残土1,978.0t)の受入れを行った。

なお、泉大津基地への陸上輸送による陸上残土の受入れは令和7年3月に終了した。

また、令和8年度については、堺基地における更新工事のため、廃棄物の受入れを水曜日のみとしている。

表1-1 廃棄物等の受入れ状況（令和8年6月分）

(単位：t)

廃棄物の種類			大阪 基地	堺基地	和歌山 基地	泉大津 基地	泉大津沖埋立処分場		
							直接投入	埋立処分量	
一般 廃棄物	可燃ごみ（焼却灰）		16,421.6	—	2,193.0	—	—	—	
	ばいじん処理物		6,048.5	—	2,002.3	—	—	—	
	不燃・粗大ごみ		429.3	—	76.8	—	—	—	
	し尿処理汚泥		1.0	—	13.8	—	—	—	
	溶融処理物			—		—	—	—	
合 計			22,900.4	—	4,285.9	—	—	—	
産 業 廃 棄 物	汚 泥 上 下 水	上水汚泥	168.7	—	644.2	—	—	—	
		下水汚泥	2,010.6	—	86.1	—	—	—	
		合 計	2,179.3	—	730.3	—	—	—	
	民 間 産 業 廃 棄 物	産 管 理	燃え殻	234.7	—	13.5	—	—	—
			汚泥	5,637.3	—	16.1	—	—	—
			鉱さい	1,169.5	—	2,984.7	—	—	—
			ばいじん	95.7	—	801.0	—	—	—
			その他の廃棄物	263.2	—	—	—	—	—
		廃 型	廃プラスチック	152.6	—	2.4	—	—	—
			ゴムくず		—	—	—	—	—
			金属くず		—	—	—	—	—
			ガラス陶磁器くず	427.0	—	70.1	—	—	—
			がれき類	2,674.8	—	3,341.6	—	—	—
		小 計		10,654.8	—	7,229.4	—	—	—
	産 安 定 廃 型	廃プラスチック	—	—	—	—	—	—	
		ゴムくず	—	—	—	—	—	—	
		金属くず	—	—	—	—	—	—	
		ガラス陶磁器くず	—	—	—	—	—	—	
		がれき類	—	—	—	—	—	—	
		小 計	—	—	—	—	—	—	
	合 計			10,654.8	—	7,229.4	—	—	
	合 計			12,834.1	—	7,959.7	—	—	
陸上残土	安 定 型	残土	—	—	—	—	14,122.0	14,122.0	
		購入残土	—	—	—	—	1,978.0	1,978.0	
		小 計	—	—	—	—	16,100.0	16,100.0	
	管 理 型	残土	412.6	—	769.3	—	—	—	
		購入残土	—	—	—	—	—	—	
		小 計	412.6	—	769.3	—	—	—	
浚渫土砂	安 定 型	浚渫土砂	—	—	—	—	—	—	
		無料浚土	—	—	—	—	—	—	
		小 計	—	—	—	—	—	—	
	管 理 型	浚渫土砂	—	—	—	—	—	—	
		無料浚土	—	—	—	—	—	—	
		小 計	—	—	—	—	—	—	
総 計			36,147.1	0.0	13,014.9	0.0	16,100.0	16,100.0	
(埋立量内訳)					振替量（安定型⇒管理型）		—	管理型	—
								安定型	16,100.0

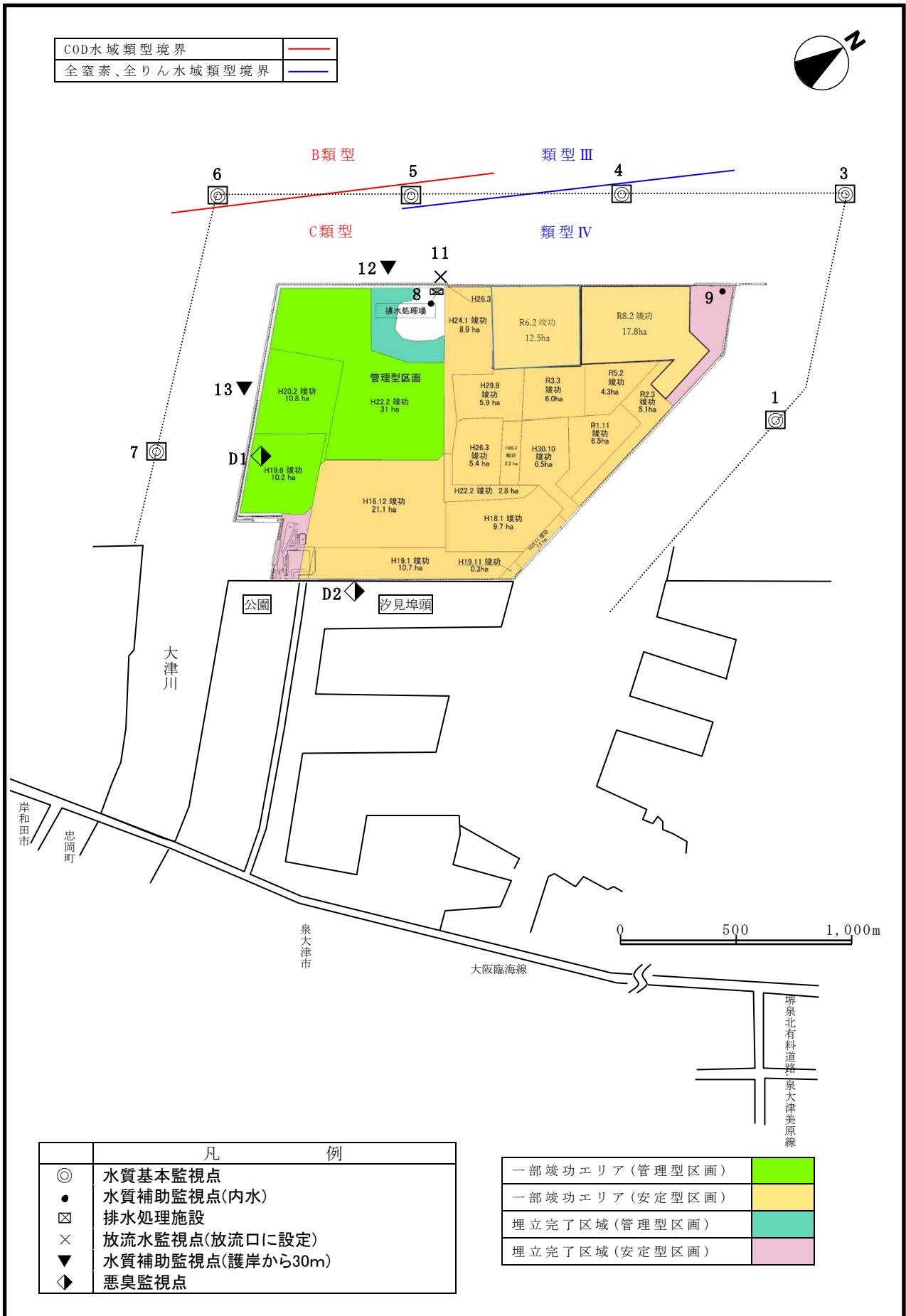


図1 泉大津沖埋立処分場環境調査地点図（令和8年6月）

1.2 環境監視の実施状況

泉大津沖埋立処分場の埋立に係る環境監視計画に基づく調査地点は図1、令和8年6月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

環境項目	測定・調査項目	測定地点	測定点数	頻 度	実施日
水 質	濁度、水温、 COD(化学的酸素要求量)、 DO(溶存酸素量)、 pH(水素イオン濃度)	管理型排水処理施設放流水 (St. 11)	1 地点 (放流水)	連続測定	6/1～6/30
	SS(浮遊物質質量)、全窒素			週1回	6/2, 9, 16, 23
	COD, pH			月1回	6/9
	透明度、水温、SS、 COD, DO, pH	補助監視点 (St. 8, 9 ^注)	2 地点 (内水)	週1回	6/2, 9, 16, 23
	濁度、透明度、水温、 SS、クロロフィルa、FSS(不揮 発性浮遊物質質量)、 塩分、COD, DO, pH	基本監視点 (St. 1, 3～7) 補助監視点 (St. 12, 13)	8 地点 (海域)	月1回	6/9
悪 臭	臭気濃度、臭気指数、 臭気強度	D 1, D 2	2 地点 (風上、風下)	年2回	6/22

注：St. 9 は埋立ての進捗に伴って、内水が消滅したため、令和3年度より測定を終了した。

1.3 環境監視の結果

〔1〕海域調査

(1) 水質

水質の調査結果を表1-2～表1-4に示す。

①日調査

放流水（表1-2）

〔管理型排水処理施設放流水(St. 11)〕

濁度は<1～5度(カリン)、CODは9.8～22mg/L（管理基準値60mg/L）、pHは7.6～7.8(管理基準値5.0以上9.0以下)であり、特に問題のない結果であった。

②週調査

内 水（表1-3）

〔管理型区画内水(St. 8)〕

SSは1～4mg/L、CODは14～16mg/Lであった。

[安定型区画内水(St. 9)]

埋立ての進捗に伴って、内水が消滅したため、令和3年度より測定を終了した。

放流水（表1－3）

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

放流水のSSは<1～6mg/L（管理基準値50mg/L）、全窒素は24～31mg/L（管理基準値60mg/L）であり、特に問題のない結果であった。

③月調査

海 域（表1－4）

[基本監視点(St. 1, 3～7)]

（表層）

濁度は1～3度(カリン)（目安値11度(カリン)）、FSSは<1～4mg/L（監視基準値5mg/L）、CODは3.0～5.7mg/L、DOは7.4～8.2mg/L、pHは8.0～8.1であり、COD以外は特に問題のない結果であった。

CODについては、監視点St. 6（3.4mg/L）で環境基準（B類型；3mg/L以下）を上回っていた。事業実施前の当海域における水質調査の結果は上層で1.7～12mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

（底層）

濁度は1～2度(カリン)（目安値9度(カリン)）、FSSは1～3mg/L（監視基準値7mg/L）、CODは1.8～2.4mg/L、DOは4.6～5.6mg/L、pHは7.9～8.0であり、特に問題のない結果であった。

（参考） 環境基準

St. 1, 3, 4, 5, 7 : C類型（COD 8 mg/L 以下、DO 2 mg/L 以上、pH 7.0～8.3）

St. 6 : B類型（COD 3 mg/L 以下、DO 5 mg/L 以上、pH 7.8～8.3）

[補助監視点(St. 12, 13)]

（表層）

CODは3.4及び4.4mg/L、DOは7.7及び6.9mg/L、pHは8.1及び8.0で、特に問題のない結果であった。

（底層）

CODは2.2及び2.3mg/L、DOは4.2及び5.2mg/L、pHは7.9及び8.0で、C類型環境基準を満足していた。

（参考） 環境基準

St. 12, 13 : C類型（COD 8 mg/L 以下、DO 2 mg/L 以上、pH 7.0～8.3）

放流水（表 1－4）

〔管理型排水処理施設放流水(St. 11)〕

CODは15mg/L（管理基準値60mg/L）、pHは7.8（管理基準値5.0以上9.0以下）であり、特に問題のない結果であった。

〔 2 〕 陸 域 調 査

(1) 悪 臭

悪臭の調査結果を表 1－5 に示す。

臭気濃度、臭気指数は2地点ともに<10であった。また臭気強度は2地点ともに0で、臭質はいずれも無臭であった。

表 1 - 2 放流水の測定結果[日調査] (令和 8 年 6 月)

測定日 (曜日)	濁 度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水 温 (℃) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
1(月)	<1 ~ 2 (1)	23.9 ~ 25.2 (24.8)	14 ~ 15 (14)	6.3 ~ 6.9 (6.7)	7.6 ~ 7.7 (-)
2(火)	1 ~ 2 (1)	23.6 ~ 24.8 (24.3)	14 ~ 15 (14)	6.3 ~ 6.9 (6.7)	7.6 ~ 7.7 (-)
3(水)	1 ~ 2 (2)	22.4 ~ 24.2 (23.7)	13 ~ 15 (14)	6.3 ~ 7.0 (6.8)	7.7 ~ 7.7 (-)
4(木)	2 ~ 3 (2)	23.7 ~ 24.3 (24.0)	14 ~ 15 (14)	6.4 ~ 7.0 (6.8)	7.6 ~ 7.7 (-)
5(金)	2 ~ 2 (2)	21.9 ~ 23.9 (23.7)	14 ~ 15 (14)	6.4 ~ 7.2 (6.9)	7.6 ~ 7.7 (-)
6(土)	2 ~ 3 (2)	23.5 ~ 24.4 (24.0)	14 ~ 15 (14)	6.4 ~ 7.2 (6.9)	7.7 ~ 7.7 (-)
7(日)	2 ~ 2 (2)	23.2 ~ 24.1 (23.6)	14 ~ 15 (14)	6.6 ~ 7.1 (6.9)	7.7 ~ 7.7 (-)
8(月)	2 ~ 2 (2)	23.1 ~ 23.9 (23.4)	14 ~ 15 (14)	6.4 ~ 7.1 (6.8)	7.7 ~ 7.7 (-)
9(火)	2 ~ 4 (2)	22.2 ~ 23.3 (23.2)	14 ~ 17 (14)	6.3 ~ 7.3 (6.9)	7.7 ~ 7.7 (-)
10(水)	2 ~ 2 (2)	22.5 ~ 23.9 (23.4)	13 ~ 15 (14)	6.6 ~ 7.3 (7.1)	7.7 ~ 7.7 (-)
11(木)	2 ~ 3 (2)	23.2 ~ 24.4 (23.8)	14 ~ 15 (14)	6.5 ~ 7.3 (7.0)	7.7 ~ 7.7 (-)
12(金)	2 ~ 2 (2)	23.7 ~ 24.8 (24.4)	14 ~ 16 (14)	6.5 ~ 7.2 (6.9)	7.7 ~ 7.7 (-)
13(土)	2 ~ 3 (2)	24.3 ~ 25.1 (24.7)	14 ~ 15 (14)	6.4 ~ 7.2 (6.9)	7.7 ~ 7.8 (-)
14(日)	2 ~ 2 (2)	24.5 ~ 25.0 (24.8)	14 ~ 17 (15)	6.3 ~ 7.0 (6.7)	7.7 ~ 7.8 (-)
15(月)	2 ~ 3 (2)	23.3 ~ 24.8 (24.5)	13 ~ 22 (15)	6.2 ~ 7.3 (6.8)	7.7 ~ 7.8 (-)
16(火)	2 ~ 3 (2)	24.3 ~ 24.9 (24.6)	13 ~ 15 (14)	6.6 ~ 7.3 (7.0)	7.8 ~ 7.8 (-)

測定日 (曜日)	濁 度 (度(カオリン)) MIN.～MAX.	水 温 (℃) MIN.～MAX.	COD (mg/L) MIN.～MAX.	DO (mg/L) MIN.～MAX.	pH (-) MIN.～MAX.
17(水)	2 ～ 3 (2)	24.5 ～ 25.3 (24.9)	9.8 ～ 15 (13)	6.5 ～ 7.2 (6.9)	7.8 ～ 7.8 (-)
18(木)	2 ～ 3 (2)	24.6 ～ 25.4 (25.0)	11 ～ 13 (12)	6.5 ～ 7.2 (6.9)	7.8 ～ 7.8 (-)
19(金)	2 ～ 3 (2)	24.8 ～ 25.7 (25.4)	11 ～ 13 (12)	6.2 ～ 7.8 (6.7)	7.8 ～ 7.8 (-)
20(土)	2 ～ 2 (2)	25.3 ～ 25.6 (25.4)	11 ～ 13 (12)	6.4 ～ 7.0 (6.7)	7.8 ～ 7.8 (-)
21(日)	2 ～ 3 (2)	25.2 ～ 26.0 (25.6)	11 ～ 13 (12)	6.2 ～ 6.8 (6.6)	7.8 ～ 7.8 (-)
22(月)	2 ～ 2 (2)	24.2 ～ 25.5 (25.3)	11 ～ 13 (12)	6.2 ～ 7.1 (6.7)	7.8 ～ 7.8 (-)
23(火)	2 ～ 3 (2)	24.7 ～ 25.1 (24.9)	12 ～ 13 (12)	6.6 ～ 7.2 (6.9)	7.8 ～ 7.8 (-)
24(水)	2 ～ 3 (2)	23.3 ～ 24.8 (24.5)	11 ～ 14 (13)	6.6 ～ 8.3 (7.3)	7.8 ～ 7.8 (-)
25(木)	2 ～ 4 (3)	24.0 ～ 24.2 (24.2)	12 ～ 14 (13)	7.8 ～ 7.8 (7.8)	7.8 ～ 7.8 (-)
26(金)	2 ～ 4 (3)	23.5 ～ 24.3 (24.2)	11 ～ 14 (12)	7.8 ～ 8.3 (7.9)	7.8 ～ 7.8 (-)
27(土)	4 ～ 4 (4)	23.9 ～ 24.2 (24.1)	12 ～ 13 (12)	7.8 ～ 7.9 (7.8)	7.8 ～ 7.8 (-)
28(日)	3 ～ 5 (4)	23.9 ～ 24.6 (24.3)	11 ～ 14 (12)	7.7 ～ 7.9 (7.8)	7.7 ～ 7.8 (-)
29(月)	3 ～ 3 (3)	24.4 ～ 25.4 (24.9)	11 ～ 14 (12)	6.8 ～ 8.3 (7.4)	7.7 ～ 7.8 (-)
30(火)	2 ～ 3 (2)	25.0 ～ 25.6 (25.3)	12 ～ 13 (12)	6.8 ～ 7.3 (7.1)	7.7 ～ 7.8 (-)
	～ ()	～ ()	～ ()	～ ()	～ (-)
6 月 集計結果	<1 ～ 5 (2)	21.9 ～ 26.0 (24.4)	9.8 ～ 22 (13)	6.2 ～ 8.3 (7.0)	7.6 ～ 7.8 (-)

注: ()内は平均値を示す。

表 1－3 放流水、内水の測定結果〔週調査〕（令和 8 年 6 月）

調 査 日	調査地点 (St.)		透明度 (m)	水 温 (℃)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
6月2日 (火)	8		1.9	24.6	1	16	4.8	7.8	26
	11		-	23.7	<1	-	-	-	24
6月9日 (火)	8		1.9	23.4	1	15	4.5	7.7	32
	11		-	23.3	3	15	-	7.8	31
6月16日 (火)	8		1.7	25.2	3	15	4.7	7.8	29
	11		-	25.1	4	-	-	-	28
6月23日 (火)	8		1.7	25.2	4	14	4.2	7.8	29
	11		-	25.2	6	-	-	-	28
	8		-	-	-	-	-	-	-
	11		-	-	-	-	-	-	-
集 計 結 果	調査地点 (St.)		透明度 (m)	水 温 (℃)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
	8	最大値	1.9	25.2	4	16	4.8	7.8	32
		最小値	1.7	23.4	1	14	4.2	7.7	26
		平均値	1.8	24.6	2	15	4.6	-	29
	11	最大値	-	25.2	6	15	-	7.8	31
		最小値	-	23.3	<1	-	-	-	24
		平均値	-	24.3	4	-	-	-	28
	[放流水]								

表 1 - 4 基本監視点、放流水及び補助監視点の測定結果 [月調査]
(一般項目及び生活環境項目) (令和 8 年 6 月)

調査年月日：令和8年6月9日

監視区分		基 本 監 視 点									放流水	補助監視点		
項目	地点番号	1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	11	12	13
調査時刻	－	9:12	8:54	8:45	8:36	8:27	8:16	－	～	－	－	10:32	7:53	8:08
濁度 (度(カリン))	表層	1	1	1	1	1	3	1	～	3	1	－	1	1
	底層	2	2	2	1	2	2	1	～	2	2	－	4	2
透明度 (m)	－	1.9	2.2	2.1	2.4	2.3	1.8	1.8	～	2.4	2.1	－	2.2	1.8
水温 (℃)	表層	20.4	20.4	20.4	20.4	20.4	20.7	20.4	～	20.7	20.4	23.3	20.3	20.7
	底層	19.1	19.2	19.1	19.3	19.2	19.1	19.1	～	19.3	19.2		19.2	19.2
S S (mg/L)	表層	3	3	2	3	2	8	2	～	8	4	3	2	5
	底層	4	3	1	2	3	3	1	～	4	3		3	2
クロロフィルa (μ g/L)	表層	6	5	1	<1	4	5	<1	～	6	4	－	5	4
	底層	－	－	－	－	－	－	－	～	－	－	－	－	－
F S S (mg/L)	表層	<1	<1	<1	1	<1	4	<1	～	4	2	－	<1	3
	底層	3	2	1	2	3	2	1	～	3	2	－	2	1
塩分 (－)	表層	27.1	27.6	27.4	27.1	27.4	28.3	27.1	～	28.3	27.5	－	27.1	29.1
	底層	32.1	32.2	32.2	32.2	32.2	32.0	32.0	～	32.2	32.2	－	32.1	32.0
COD (mg/L)	表層	3.7	3.6	3.0	3.4	3.4	5.7	3.0	～	5.7	3.8	15	3.4	4.4
	底層	2.3	2.0	1.8	2.0	2.2	2.4	1.8	～	2.4	2.1		2.2	2.3
DO (mg/L)	表層	8.2	7.9	7.8	7.7	7.8	7.4	7.4	～	8.2	7.8	－	7.7	6.9
	底層	4.8	4.6	5.6	5.2	5.1	5.3	4.6	～	5.6	5.1	－	4.2	5.2
p H (－)	表層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	8.0	～	8.1	－	7.8	8.1	8.0
	底層	7.9	7.9	8.0	7.9	7.9	7.9	7.9	～	8.0	－		7.9	8.0

注：1. 基本監視点、補助監視点の採水層は、表層は海面下 1 m、底層は海底上 2 m である。

2. 平均値を算出するにあたって、報告下限値未満は報告下限値として計算した。

表 1 - 5 悪臭調査結果

(泉大津沖埋立処分場及び泉大津基地)

測定日：令和 8 年 6 月 22 日

測 定 点		D 1 (風上)	D 2 (風下)
測 定 時 間		11:45	13:10
気 象	天 候 (当日/前日)	曇/曇	曇/曇
	気 温	23.2℃	24.8℃
	湿 度	80%	78%
	風 向	西	西
	風 速	2.0m/s	0.5m/s
官 能 試 験	臭 気 濃 度	<10	<10
	臭 気 指 数	<10	<10
	臭 気 強 度	0	0
	臭 質	無臭	無臭

注：1. 臭気濃度：人の嗅覚でその臭気を感じできなくなった時点の希釈倍数

2. 臭気指数：臭気指数＝ $10 \times \log$ （臭気濃度）

3. 官能試験時に求められた臭気強度である。

4. 臭気強度：0（無臭）～5（強烈な臭い）の6段階に区分

Ⅱ 大阪基地

1 環境監視結果の概要

1.1 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和8年6月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

なお、調査地点位置については図2に示す。

環境項目	測定・調査項目	測定地点	測定点数	頻 度	実施日
悪 臭	臭気濃度、 臭気指数、 臭気強度	No. 5 No. 6	2 地点 (風上、風下)	年 2 回	6/5

1.2 環境監視の結果

悪臭の調査結果を表2に示す。

臭気濃度、臭気指数は2地点ともに<10であった。また臭気強度は2地点ともに0で、臭質はいずれも無臭であった。

表 2 悪臭調査結果

(大阪基地)

測定日：令和8年6月5日

測 定 点		No. 5 (風下)	No. 6 (風上)
測 定 時 間		9:40	10:05
気 象	天 候(当日/前日)	曇/曇のち雨	曇/曇のち雨
	気 温	23.4℃	22.8℃
	湿 度	64%	63%
	風 向	東北東	北北東
	風 速	1.1m/s	0.6m/s
官 能 試 験	臭 気 濃 度	<10	<10
	臭 気 指 数	<10	<10
	臭 気 強 度	0	0
	臭 質	無臭	無臭

注：1. 臭気濃度：人の嗅覚でその臭気を感じできなくなった時点の希釈倍数

2. 臭気指数：臭気指数=10×log（臭気濃度）

3. 官能試験時に求められた臭気強度である。

4. 臭気強度：0（無臭）～5（強烈な臭い）の6段階に区分

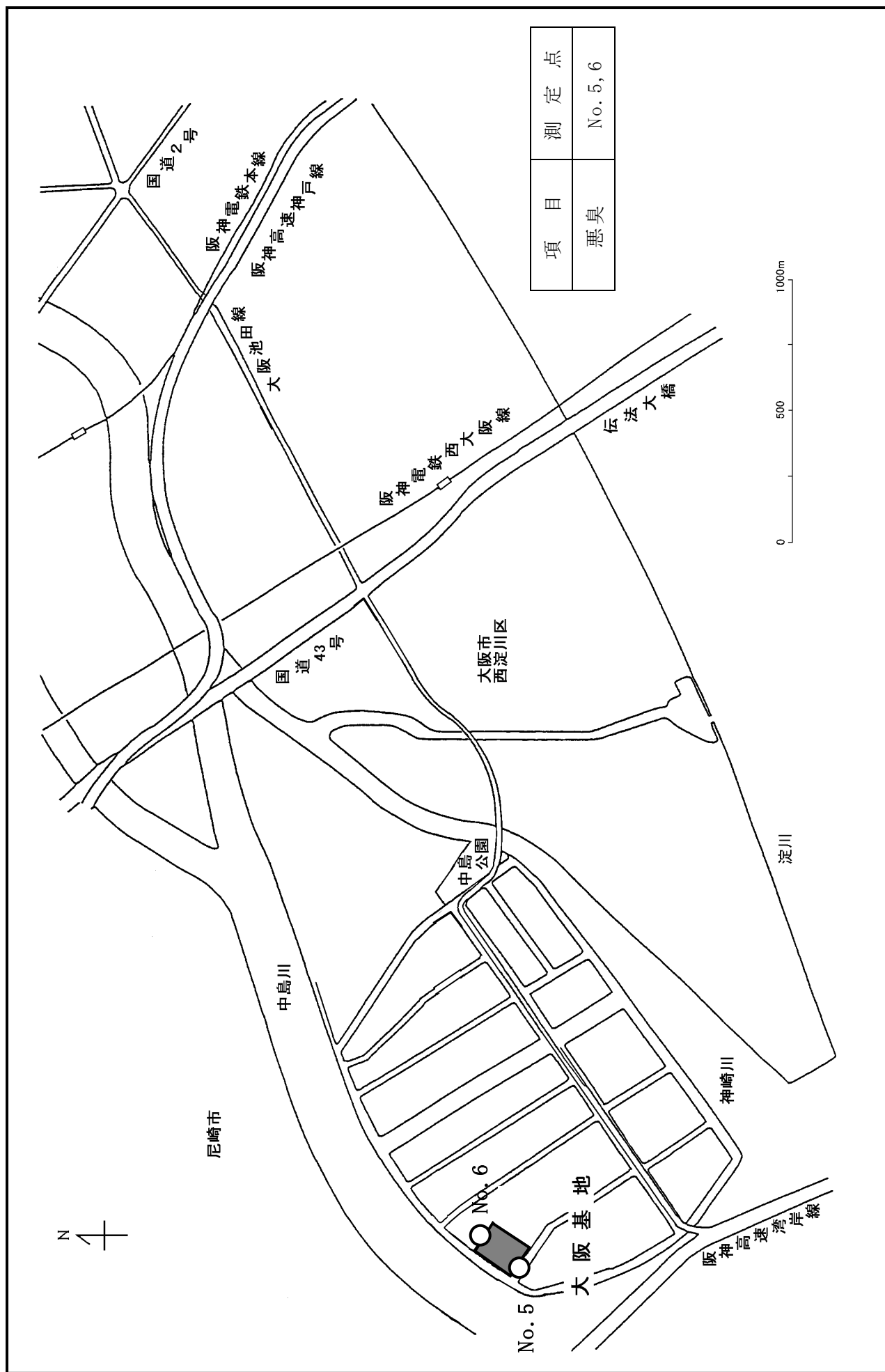


図2 環境監視調査地点位置図(大阪基地)

Ⅲ 堺基地

1 環境監視結果の概要

1.1 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和8年6月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

なお、調査地点位置については図3に示す。

環境項目	測定・調査項目	測定地点	測定点数	頻 度	実施日
交 通 量	総交通量(2車種分類 ^{注1)})	No. 1 No. 2	4 地点	10時間 ^{注2} (毎正時10分間)	6/10 ^{注3}
	廃棄物車数(2車種分類 ^{注1)})	No. 3 No. 4		10時間 ^{注2} (連続)	
騒音・振動	騒音、振動	No. 1 No. 2	2 地点	10時間 (毎正時10分間)	6/10 ^{注3}
悪 臭	臭気濃度、 臭気指数、 臭気強度	No. 5 No. 6	2 地点 (風上、風下)	年 2 回	6/10

注：1. 2車種分類とは、総交通量、廃棄物とも大型車と大型車以外の2種とする。

2. 測定点No.4の交通量の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖が16時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

3. 交通量調査及び騒音・振動調査については、雨天により6月に調査を実施した。

1.2 環境監視の結果

交通量、騒音・振動及び大気質の監視結果については、総括を表2-1に、各測定・調査項目ごとの結果を表2-2～表2-9及び図2-2～図2-6に示す。

なお、令和8年度については、堺基地における更新工事のため、廃棄物の受入れを水曜日のみとしている。

(1) 交通量(表3-1、表3-2)

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,723～3,438台、廃棄物車の時間交通量は0～2台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は8台/10hrで、総交通量(22,226台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

4) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,044～1,884台、廃棄物車の時間交通量は0～1台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は1台/10hrで、総交通量(13,243台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は1,620～2,808台、廃棄物車の時間交通量は0～1台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は3台/10hrで、総交通量(20,667台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は0～5台、廃棄物車の時間交通量は0～5台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は14台/9hrで、総交通量(14台/9hr)に占める割合は100.0%であった。

(2) 騒音・振動 (表3-1、表3-2)

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

等価騒音レベル(L_{Aeq})は71.9～73.7dB(平均73dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は69～73dB(平均71dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(70dB)を上回り、要請限度(75dB)を下回った。

なお、この地点の主要音源は自動車走行騒音であるが、廃棄物車両の総交通量に占める割合が平均0.0%(0.0～0.1%)であるため、本事業の廃棄物車両による影響は非常に小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

等価騒音レベル(L_{Aeq})は62.4～65.2dB(平均64dB)であり、時間率騒音レベルの中央値(L_{A50})は58～62dB(平均60dB)であった。等価騒音レベルの平均値(8:00～18:00)は環境基準値(70dB)及び要請限度(75dB)を下回っていた。

② 振動

80%レンジの上端値(L_{10})は、測定点No. 1では44～48dB(平均46dB)であり、測定点No. 2では35～43dB(平均41dB)であった。(L_{10})の平均値(8:00～18:00)は、ともに要請限度(No. 1は65dB、No. 2は70dB)を下回っていた。

(3) 悪臭 (表3-3)

臭気濃度、臭気指数は2地点ともに<10であった。また臭気強度は2地点ともに0で、臭質はいずれも無臭であった。

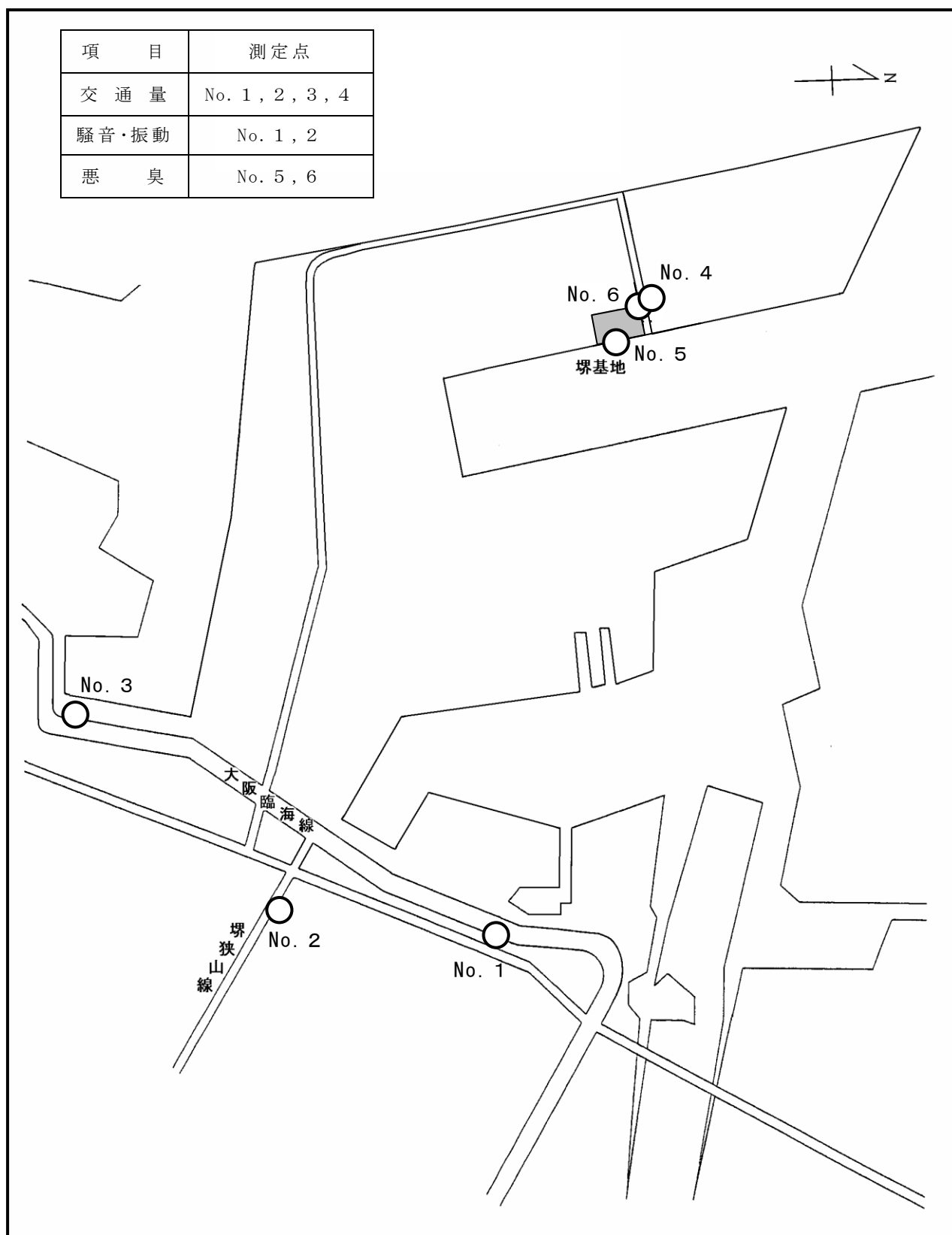


図3 環境監視調査地点位置図（堺基地）

2 環境監視結果

表 3 - 1 監視結果総括

(堺基地 令和 8 年 6 月調査結果)

測 定 点				No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
交通量 (8:00～ 18:00)	調 査 日			6月10日	6月10日	6月10日	6月10日
	総交通量	最 大 時 間 交 通 量	(台)	3,438	1,884	2,808	5
		最 小 時 間 交 通 量		1,723	1,044	1,620	0
		総 交 通 量		22,226	13,243	20,667	14
	廃棄物 車 数	最 大 時 間 交 通 量	(台)	2	1	1	5
		最 小 時 間 交 通 量		0	0	0	0
		総 交 通 量		8	1	3	14
	廃 棄 物 車 混 入 率		(%)	0.0	0.0	0.0	100.0
騒音・振動 (8:00～ 18:00)	調 査 日			6月10日	6月10日	—	—
	騒音 (L_{Aeq})	一 時 間 間 値	(dB)	71.9 ～ 73.7	62.4 ～ 65.2	—	—
		時 間 平 均 値		73	64	—	—
	騒音 (L_{A50})	一 時 間 間 値		69 ～ 73	58 ～ 62	—	—
		時 間 平 均 値		71	60	—	—
	振動 (L_{10})	一 時 間 間 値		44 ～ 48	35 ～ 43	—	—
時 間 平 均 値		46		41	—	—	
大 気 質	調 査 日			—	—	—	—
	二酸化 硫 黄	日平均値	(ppm)	—	—	—	—
		期間平均値		—	—	—	—
		日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)	—	—	—	—
		1時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	—	—	—	—
	二酸化 窒 素	日平均値	(ppm)	—	—	—	—
		期間平均値		—	—	—	—
		日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数	(日)	—	—	—	—
		日平均値が0.06ppmを超えた日数		—	—	—	—
	浮遊粒子 状 物 質	日平均値	(mg/m ³)	—	—	—	—
		期間平均値		—	—	—	—
		日平均値が0.1mg/m ³ を超えた日数	(日)	—	—	—	—
		1時間値が0.2mg/m ³ を超えた時間数	(時間)	—	—	—	—
	風 速	日平均値	(m/s)	—	—	—	—
		期間平均値		—	—	—	—
	風 向	最多風向	16方位	—	—	—	—

注：交通量調査及び騒音・振動調査については、雨天により6月に調査を実施した。（大気質調査は5月に実施）

表 3 - 2 交通量・騒音・振動調査結果

(堺基地 令和8年6月結果)

測定点	測定 年月日	測定 時刻	交通条件								騒音レベル (dB)				振動レベル (dB)			主な 騒音源
			総交通量 注3				廃棄物車数 (台)		廃棄物車 混入率 (%)									
			大型車 (台)	大型車 以外 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	全車 両	大型車 以外	廃棄物 車/全 車両	注4	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	
No.1	令和8年 6月10日	8:00	654	1,362	2,016	32.4	0	0	0.0	0.0	77	70	62	72.6	46	42	39	自動車
		9:00	979	1,062	2,041	48.0	1	0	0.0	0.1	78	71	64	73.0	47	44	41	自動車
		10:00	1,159	882	2,041	56.8	1	0	0.0	0.1	78	72	64	73.7	48	44	42	自動車
		11:00	985	1,110	2,095	47.0	1	0	0.0	0.1	78	72	65	73.4	47	44	39	自動車
		12:00	1,159	984	2,143	54.1	1	0	0.0	0.1	78	73	65	73.6	47	44	41	自動車
		13:00	721	1,002	1,723	41.8	1	0	0.1	0.1	77	69	65	72.2	45	42	38	自動車
		14:00	1,045	1,164	2,209	47.3	1	0	0.0	0.1	78	72	65	73.2	46	43	40	自動車
		15:00	888	1,356	2,244	39.6	0	0	0.0	0.0	78	73	65	73.7	46	43	40	自動車
		16:00	698	1,578	2,276	30.7	2	0	0.1	0.3	77	71	64	72.6	46	42	39	自動車
	17:00	420	3,018	3,438	12.2	0	0	0.0	0.0	77	70	62	71.9	44	40	36	自動車	
合計	8,708	13,518	22,226	—	8	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
平均	871	1,352	2,223	39.2	0.8	0	0.0	0.1	78	71	64	73	46	43	40	—		
No.2	令和8年 6月10日	8:00	174	912	1,086	16.0	0	0	0.0	0.0	70	62	53	64.6	39	32	28	自動車
		9:00	397	720	1,117	35.5	1	0	0.1	0.3	68	61	53	63.4	41	35	30	自動車
		10:00	546	1,338	1,884	29.0	0	0	0.0	0.0	71	62	51	65.2	43	35	31	自動車
		11:00	348	696	1,044	33.3	0	0	0.0	0.0	71	60	50	64.7	43	34	31	自動車
		12:00	360	942	1,302	27.6	0	0	0.0	0.0	70	59	50	64.6	43	33	29	自動車
		13:00	336	756	1,092	30.8	0	0	0.0	0.0	69	60	51	63.5	41	33	29	自動車
		14:00	282	1,032	1,314	21.5	0	0	0.0	0.0	70	60	49	63.7	41	34	30	自動車
		15:00	318	1,038	1,356	23.5	0	0	0.0	0.0	70	61	52	64.3	42	33	29	自動車
		16:00	378	1,164	1,542	24.5	0	0	0.0	0.0	70	61	52	64.8	41	33	29	自動車
	17:00	156	1,350	1,506	10.4	0	0	0.0	0.0	68	58	53	62.4	35	30	27	自動車	
合計	3,295	9,948	13,243	—	1	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
平均	330	995	1,324	24.9	0.1	0	0.0	0.0	70	60	51	64	41	33	29	—		
No.3	令和8年 6月10日	8:00	619	1,620	2,239	27.6	1	0	0.0	0.2	—	—	—	—	—	—	—	—
		9:00	912	1,116	2,028	45.0	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		10:00	889	804	1,693	52.5	1	0	0.1	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—
		11:00	1,014	1,056	2,070	49.0	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		12:00	883	888	1,771	49.9	1	0	0.1	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—
		13:00	654	966	1,620	40.4	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		14:00	870	1,134	2,004	43.4	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		15:00	816	1,218	2,034	40.1	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		16:00	744	1,656	2,400	31.0	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	17:00	402	2,406	2,808	14.3	0	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	7,803	12,864	20,667	—	3	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
平均	780	1,286	2,067	37.8	0.3	0	0.0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—		
No.4	令和8年 6月10日	8:00	0	0	0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		9:00	5	0	5	100.0	5	0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		10:00	2	0	2	100.0	2	0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		11:00	3	0	3	100.0	3	0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		12:00	1	0	1	100.0	1	0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		13:00	3	0	3	100.0	3	0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
		14:00	0	0	0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		15:00	0	0	0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		16:00	0	0	0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	17:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	14	0	14	—	14	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
平均	2	0	2	100.0	1.6	0.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—		

注：1. 騒音・振動は毎正時10分間計測値を示す。

2. 騒音レベルの L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} 及び振動レベルの平均は算術平均値、騒音レベルの L_{Aeq} の平均はエネルギー平均値である。

3. 総交通量は1時間値に補正したもの（一般車：10分間値×6＋廃棄物車：1時間値）を示し、廃棄物車数は1時間の全交通量を示す。

4. 総交通量（大型車）に占める廃棄物車（大型車）の混入率を示す。

表 3 - 3 悪臭調査結果

(堺基地)

測定日：令和 8 年 6 月 10 日

測 定 点		No. 5 (風上)	No. 6 (風下)
測 定 時 間		11:00	10:30
気 象	天 候(当日/前日)	晴/曇	晴/曇
	気 温	26.0℃	24.8℃
	湿 度	50%	51%
	風 向	北北東	北東
	風 速	1.1m/s	1.0m/s
官 能 試 験	臭 気 濃 度	<10	<10
	臭 気 指 数	<10	<10
	臭 気 強 度	0	0
	臭 質	無臭	無臭

注：1. 臭気濃度：人の嗅覚でその臭気を感じできなくなった時点の希釈倍数

2. 臭気指数：臭気指数=10×log（臭気濃度）

3. 官能試験時に求められた臭気強度である。

4. 臭気強度：0（無臭）～5（強烈な臭い）の6段階に区分